

ほけんだより

令和3年10月4日

横浜市立あざみ野第二小学校

校長 宇都宮 桂

養護教諭 小川 眞由美

分散登校期間、保護者の皆様にはご家庭での健康管理や感染防止にご協力いただき、ありがとうございました。

緊急事態宣言が解除され、本日より通常登校となり、子どもたちが揃って登校できるようになりましたことをとてもうれしく感じています。

横浜市立学校における児童生徒の感染者数は、9月20日(月)の週で37人となっています。その前週で124人、前々週では188人でしたので、顕著な減少傾向にあります。

感染者数は減少していますが、学校では学級集団での生活を再開するにあたり、一人ひとりが安心して学校生活を送れるよう、「横浜市立学校の教育活動の再開に関するガイドライン」に基づき、教室や流し場・トイレ等の消毒、児童の手洗いの徹底、教室の常時換気、三密の回避等、感染防止対策を引き続き行っていきます。

ご家庭におかれましても、基本的な感染防止対策に努めていただき、お子様のこまめな手洗いやマスクの着用など、声かけをお願いします。

【感染症対策におけるご家庭へのお願い】

☆ 登校前に、ご家庭で健康観察を行い、ロイロノート・スクール出欠カードを活用し、オンラインでの報告を午前8時までをお願いします。

体温チェックは、健康状態を把握する上で重要です。

土曜日曜日も 毎朝必ず検温し、ロイロノートに体温を入力し、健康に問題がない場合は、「理由」の欄に「異常なし」を入力してください。何か健康上問題がある場合は、該当する項目を選択して回答してください。

☆ 発熱や体調不良、風邪症状がある場合は、登校を見合わせ、その日は自宅で様子をみていただき、必要に応じて受診をお願いします。

登校後、お子様が体調不良の場合は、すぐに保護者の方にお迎えにきていただいています。感染拡大防止の観点から、保健室で経過観察をすることは避けることになっていますので、ご協力をお願いします。

※児童本人や同居の方に、少しでも風邪症状(咳・喉の痛み・頭痛・発熱・腹痛・倦怠感等)が見られる場合には、登校を控え、医療機関を受診していただくようお願いします。(主な感染経路が家庭内感染となっています。)

☆ マスクを着用して、登校させてください。ただし、登下校時、息苦しさをを感じる場合はマスクをはずすようにしてください。その際は、他の児童との十分な距離を保ち、会話を控えるよう、ご家庭でもお子様にお伝えください。

※ウイルスの吸い込みを防ぐには、自分の顔の形に合うマスクを正しく着用し、かつ自分と相手双方が着用していることが必要です。なお、布やウレタンよりも不織布の方が飛沫拡散・防止には効果が高いとの研究結果がありますので、学校内では不織布マスクを使用されることを推奨します。

- ☆ 学校では、手洗いを励行するよう子どもたちに指導しています。一日に何度も手を洗いますので、手を拭くハンドタオルやハンカチ等を必ず持たせてください。ポケットに入れて持たせていただくようお願いします。
- ☆ 本人、または、同居する人が、①陽性となった場合、②PCR検査を受ける場合、③検査結果が分かった場合は、必ずお電話で学校へ連絡をしてください。
- ☆ 同居する人がPCR検査を受ける場合、結果が出るまでは、お子様は自宅で過ごすようご協力をお願いいたします。（横浜市教育委員会の指示）
- ☆ 個人の体の状態により、免疫力は変わってきます。免疫力を高めるため、早寝早起き、バランスのよい食事など、規則正しい生活を心がけてください。

10月30日（土）は運動会です！

運動会の練習が始まっています。コロナ禍で、日頃の子どもたちの運動時間が減っているように思われます。運動会の練習で体力を使いますので、十分な睡眠と休養をとるよう心がけてください。また、朝食をしっかりとってから登校させていただくようお願いします。

けがをせず、元気に運動するために



★すいみんを十分にとる



★手足のツメを短く切る



★朝ごはんをしっかり食べる

★準備運動をする



★自分の足に合ったくつをはく



★こまめに水分をとる